

デイサービス新聞

令和4年
2月号

みなさんいかがお過ごしでしょうか？正直家デイサービス新聞です。まだまだ寒さが厳しい12月ですが、暦の上では春がやってきます。どこに春がやってきたんだろう？と思ってしまいますが、暦の少しずつ季節は春へと向かっています。流行病も収束を願いつつ、厳しい寒さに負けないよう頑張っていきたいと思います！今回より、「メディカルホーム正直家」から「メディーナ正直家」へと改名し、院長、スタッフともども更なる飛躍を目指してまいります。

* 改名のお知らせ

おかげさまで正直家は昨年11月に開設十周年を迎えました。今後も患者さんや利用者様に「寄り添う」ナラティブケアを提供する、という思いを込め、「メディーナ正直家」と改名し、地域に貢献していけるよう考えておりますので今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



この日のために鬼のお面も上手に手作りしました。かわいい鬼さんですね。



職員扮する鬼めかけ豆を投げる利用者さん、鬼のお面が可愛いからかはたまた職員が優しいからか皆さんぞっと豆を投げられていました。今年の鬼は松尾さん！普段は鬼じゃなくて良かったです(某職員より)

節分

病息災を願い「鬼はー外！」

2月といえば「節分」、節分とは、季節の分かれ目。この日に豆をまき邪気を払います。正直家デイサービスの利用者さんも元気に豆をまきました。



豆まき終わって全員で「ハイ、チーズ！」今年も邪気を払って頑張るぞー！

いつもデイサービス新聞に目を通している方も、魅力や利用者さんの素敵な時間を紹介させていただきます！



正直家の壁の一角にあるシンボルツリー、一年を通して季節ごとに利用者さんの手作りの花が咲いていきます。木の幹は何で出来ているかというところ、段ボールなのです！木の部分は段ボールを水に漬け、ふやかし、剥いた物を利用していきます！質感が何とも言えませんが、さて、2月に入ってこの木、利用者さん達によって椿の木になりました。これから3月までは咲き続ける楽しみを、目を楽しませてくれます。そして、春になると、桜の木がなるのでは？



椿、咲きました!!